

授業休止の規定設定

原町珠算連盟が指針

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、南相馬市の原町珠算連盟は、そろばん教室における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインをまとめた。今後、加盟塾の感染予防対策に役立てる。

同連盟には市内の7塾11教場が加盟している。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う小中学校の休校に伴い、いずれの塾も一時休塾を余儀なくされた。

ガイドラインは生徒や各教場の対応など4項目で構成。授業休止や生徒が通塾を控える際の各種規定を設けた。このほか、塾生は通塾前の検温、入室前の手の消毒、マスク着用を必ず行うことや、教場内の定期的換気や消毒などの感染予防策をまとめた。

民報新聞掲載

令和2年5月30日付け

塾の運営指針通知

原町珠算連盟、7施設に

新型コロナウイルス感染症の流行を受け、南相馬市の原町珠算連盟（本多美津子会長）は運営ガイドラインをまとめた。二十五日に加盟している塾七施設に通知した。

ガイドラインでは、塾生の検温、手の消毒、マスクの着用の徹底を定めている。

塾生や講師の感染が

確認された場合は休校とし、オンライン授業などで個別対応することなどが盛り込まれた。